

がん化学療法処方

プロトコール名: 肺癌(非小細胞)CBDCA+PAC+BEV+Atezo併用療法(1クール21日)
(下に実際の投与方法を記載)

投与日 d1	薬品名	投与経路	投与時間
	① 生理食塩液 50mL(プライミング用)	div	-
	② テセントリク点滴静注1200mg+生理食塩液250mL 問題なければ2回目以降30分に短縮可。 0.2または0.22 μ mのインラインフィルターを使用。	div	60分
	③ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	④ ベバシズマブBS点滴静注15mg/kg+生理食塩液100mL 2回目以降は問題なければ60分投与可能 さらに問題なければ30分投与可能	div	90分
	⑤ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	⑥ グラニセトロン点滴静注バッグ1mg/50mL+デキサート注射液9.9mg+ファモチジン静注20mg 開始と同時にレスタミン錠50mg内服	div	15分
	⑦ 生理食塩液100mL	div	30分
	⑧ パクリタキセル注射液200mg/m ² +生理食塩液500mL 0.2または0.22 μ mのインラインフィルター使用。	div	180分
	⑨ カルボプラチン点滴静注液AUC5+5%ブドウ糖液250mL	div	60分
	⑩ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分

プロトコール適応時表示コメント

Rp.6開始と同時にレスタミン錠50mg内服。Day2,3アプレピタント80mg内服。

照射併用時照射線量

グレイ (備考欄)